

3月4日(月)

## 蟻の防衛

# 今日の力

2024年3月4日 ~ 3月10日

翻訳 ハンコック 真由美

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています  
※翻訳者・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 エペソ人への手紙 6:10~20

兄弟たちよ。もしだれかがあやまちに陥ったなら、御霊の人であるあなたがたは、  
柔和な心でその人を正してあげなさい。また、自分自身も誘惑に陥らないように  
気をつけなさい。互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全う  
しなさい。 ガラテヤ 6:1~2

蟻には人間のような骨はありませんが、外骨格という硬いもので覆われています。  
ある種の蟻は、化学物質を分泌させ外骨格に塗ることで自分を守ります。この蟻はそ  
の自己防衛メカニズムで凶暴な火蟻にも勝つことで知られています。

私たちは悪魔の誘惑に対する強力な防衛機能を持っています。私たちは、神のす  
べての武具を持っています。真理、正義、平和の福音、信仰、救い、御霊の剣、すなわ  
ち神のことばです。これら一つ一つには驚くべき力が宿っているのです。

蟻には、もう一つの優れた防衛機能があります。それは、一緒に働くということです。  
巣にいる仲間を守り、今現在と来たるべき季節に備えて巣の中に蓄えた餌を守る  
ためにみんなで管理します。私たち(信者)は、危険な誘惑に陥らないように注意し  
て、お互いに守り、互いの重荷を負い合うようになっています。どんな危険なこと  
から神様は守って下さいます!神様は、私たちに関心を持って見てくださり、保護し  
てくださるのです。

讃美歌 445

祈り 親愛なる神よ。あなたは創り主であられます。あなたの創造から私たち  
が学び、福音とお互いをしっかりと守らせて下さい。イエス様のお名前  
によって。アーメン。

テキサス州 ナカグドチズ  
デビー・ハリソン

3月5日(火)

## 何故なのですか

聖書朗読 ピリピ人への手紙 4:4~9

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。主は決して、正しい者がゆるがされるようにはなさない。 詩篇 55:22

suベ

「神様、どうしてですか。」そう尋ねたのは、あなたが初めてではありません。ヨブもダビデも尋ねました。十字架の上でイエス様は、「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」と叫ばれました。そのような試練の中にあってもダビデもヨブもイエス様も、神様を愛し、神様を信頼することを止めなかったことを私たちは知っています。

今日、あなたが、自分や愛する人になぜこんな大変なことが起こっているのかかと思っているかも知れません。そのような時は、神様にあなたの思いを注ぎ出してください。神様は、あなたがそうすることを願っています。イエス様は私たちと一緒に泣いて下さり、私たちの重荷は軽くして下さいます。

そして、そんな大変なときでもダビデは私たちに神様をほめたたえるよう勧めます『ほむべきかな。日々、私たちのために、重荷をになわれる主。私たちの救いであられる神。』(詩篇68:19) 試練の中でも神をほめたたえることにより、神様の霊があなたの心を平安で満たして下さい。『御霊による思いは、いのちと平安です。』(ローマ 8:6)と約束してくださっています。

この地上においては、あなたの「何故」に対して、あなたが望むような答えはいただけないかもしれません。しかし、あなたが神様に全てお委ねした時に、あなたと神様との関係はよりしっかりしたものとなり、あなたは、神様の御手の中で安らぎを得ることが出来ます。

讚美歌 315

祈り 聖なる父よ。膝をかかめ、首(こうべ)を垂れてみ前に参りました。私の重荷は重過ぎて御前に立つことができません。私の「何故」という疑問と共に、重荷をあなたにお委ねします。イエス様のお名前によって。アーメン。

コロラド州 プエブロ / キャロル・ローズ

3月6日(水)

## キリストの目を通して

聖書朗読 ピリピ人への手紙 4:10~13

そして人々に言われた。「どんな貪欲にも注意して、よく警戒しなさい。なぜなら、いくら豊かな人でも、その人のいのちは財産にあるのではないからです。」

ルカ 12:15

私の両親は、アメリカの大恐慌時代(編注:1929年10月米国に始まり、30年代初めまで続いた世界的経済不況)を生き延びました。物はあまり持っていなかったものの、幸せに暮らしました。何年にも及ぶ大変厳しい財政状態に対処することを学んだのでした。

もし大恐慌時代の家族が、現代のショッピングモールやスーパーや自動車販売店に突然タイムスリップしたらどうなるでしょう。陳列されている商品の驚くばかりの豊富さや、信じられないほどの種類の多さをどう理解したものかか困惑している顔を想像して下さい。私たちが今日、当たり前のように使っている物の多くが、1930年代には存在していなかったのですから。

もし明日、それら全てを無くしてしまったらどうでしょう。クリスチャンたちは、金銭的余裕がなくても神様に信頼することを学んでいます。イエス様は地上で身軽に旅をされました。イエス様は、日々の糧をくださる神様を信じ、この世ではなく、天に宝をたくわえるようにと教えられました。貪欲に気をつけるようにとおっしゃいました。

私たちがイエス様の教えの通り生き、イエス様の目を通して人生を見ることを学べば、『もっとすぐれた、いつまでも残る財産を持っていることを知っていたので、自分の財産が奪われても、喜んで忍』(ヘブル 10:34)ぶことが出来るのです。マタイ 6:33に書かれているように、神の国をまず第一に求めれば、必要なものすべてが与えられると約束されています。真の神様を信じることは、不必要な心配に対する最良の解毒剤です。

讚美歌 448

祈り 優しい神様。神の国とその義とをまず第一に求め、必要なものを与えてくださるというあなたのお約束を信じさせて下さい。キリスト様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 コマース / デイビッド・ギブソン

3月7日(木)

## イエス・キリストによって完成

聖書朗読 コロサイ人への手紙 2:8~15

わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。

ヨハネ 10:10b

「完璧に修復されました。」テレビ番組の司会者が言っています。私は何かを修復する番組を見るのが大好きです。数十年壊れたままの古いジュークボックスが内側からゆっくりと細心の注意を払われて配線し直され修理されて、複雑なメカニズムによって、選択した曲が再び奏でられます。完全に修復されたのです。新品の時よりも良い状態で。元々の機能が回復されました。

人間は有意義な人生を求めます。私たちは“良い人生”に修復されることを経験したいと思います。何かが欠乏していますが、それは、イエスキリストの犠牲による神様の救いのみわざにのみ見出すことができます。私たちの正当な罪科は、十字架上のイエス様の死によって赦されています。それだけではなく、神様との関係が完全に、まるで私たちが罪を犯したことがないかのように修復されたのです!それだけではありません。サタンと彼が私たちに支配する力も滅ぼされました。今、私たちは、闇の力が打ち倒されたことを、皆さんに見ていただく公の証人として立っています。イエス様を墓からよみがえらせた力によって、私たちは内面から修復されたのです。さあ、神様が私たちのために選んでくださった讚美の曲を奏でようではありませんか。

讚美歌 354

祈り 親愛なる神様。神様が私たちのためにイエス様の十字架を通して成し遂げられたことに対して、どう感謝してよいかわかりません。私たちのあらゆる言葉と行いを尽くして、讚美の歌を歌うことができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

テネシー州 ブレントウッド

アール D・ラベンダー

3月8日(金)

## 新しく出直す

聖書朗読 コロサイ人への手紙 3:12~17

いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。

コロサイ 2:14

友人のアネットは、1970年代半ばにテネシー州で育ちました。彼女の父親は家畜の飼料と種苗の店を経営していました。店が大きくなるにつれて、そこは農業従事者たちにランチも提供する情報交換の場となりました。ある日、お客さんが勘定を払えず、1ヶ月待ってもらえないかと訊きました。アネットの父親は「いいよ。」と言って、壁に釘を打ちつけ、そこに領収書を引っかけました。まもなく壁は釘にかけられた領収書だらけになりました。

翌年、失業した者が何人かいました。アネットの父親も売り上げが落ちているのを感じました。客足は衰えていきました。支払いができなかったからです。その窮状を見て、アネットの父親は大きな看板をこしらえました。《勘定はすべて帳消しだ!》彼はそれをお店の窓に貼りました。彼はお客さんたちに、請求書はゴミ箱に捨て、全てを帳消しにしたから、再出発できると知ってもらいたかったのです。

アネットは父親のやっていることは大きな間違いだと思いました。しかし、父親が彼自身、人生で神様の恵みをいただいたこと、今度は人々に親切を返したいと思っていることなどを話してくれたとき、彼女は価値あるレッスンを父親から学びました。なんと力強い教えでしょう。

讚美歌 II 157

祈り 親愛なる神様。あなたの恵みと憐れみゆえに、あなたをほめたたえます。私たちに驚くばかりの恵みをくださってありがとうございます。イエス様のお名前。アーメン。

オクラホマ州 エドモンド

サリー・シャンク

3月9日(土)

## 眠りには戻れない

聖書朗読 テサロニケ人への手紙 第一 5:1~11

人々が「平和だ。安全だ。」と言っているそのようなときに、突如として滅びが彼らに襲いかかります。ちょうど妊婦に産みの苦しみが臨むようなもので、それをのがれることは決してできません。  
テサロニケ I 5:3

「病院に行かなくちゃ。」真夜中に妻は言いました。夫はベッドの上に起き上がりました。彼女はもうすでに身支度ができています。病院は48キロ先です。急がないと!

二人はもう何日も息子の誕生を待っていました。ここ数週間、「気分はどうですか。」とか「陣痛は来ましたか。」とか何度も訊かれていました。二人ともその時が近づいているのは知っていました。ですから、夜中に呼び起こされることになっても驚きませんでした。ずっとそのための準備をしていたくらいです。さて、その時がやってきて、ひとつだけ確かなことがありました。もう一度眠りに戻ることはできないということです。夜中に起こされましたが、彼はすっかり目を覚まし、あっという間に準備を終わらせました。

何百年も前に、使徒パウロは、主イエス様の再臨について話す時、そっくり同じ場面を取り上げました。上記の聖書朗読箇所、パウロは、信仰と愛を胸当てとして着け、救いの望みをかぶととしてかぶっている者たちのことを語り、『神のラッパの響き』に驚かない者たちに向けて書いています。終わりの時の“痛み”が始まる時は、『主イエス・キリストにあって救いを得る』ことを意味します。しかし、『突如として滅びが彼らに襲いかかり』『のがれることは決してでき』ない人々もいます。一つだけ確かなことは、この若い父親のように、眠りに戻ることはできません。準備できているかいないかに関わらず、私たちは全員、神様の前に立つことになります。

讚美歌 II 180

祈り おお主よ。目を凝らし、あなた様の再臨を待つことができますように。身支度を整えて。おお主よ。早く来て下さい。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 グランベリー  
クリス・フリッセル

3月10日(日)

## 互いに励まし合う

聖書朗読 ヘブル人への手紙 10:19~25

私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです  
エペソ 2:10

NASA(編注:米国航空宇宙局)で仕事をしていた初期の頃、同僚のひとりにお世話になりました。私の技量に目を留め、それを伸ばしてくれました。後には、より複雑な意味深い仕事をするように要求されました。おもしろい機会があると、私のことをいつも気にかけてくれました。私が成功できたのは、彼が私を次のレベルに上げられるように後押ししてくれたおかげです。

ヘブル書は読者に、最後まで頑張って、信仰、希望、愛を持ち続けるようにと訴えています。とても大事なクリスチャンの目的の核として、目標に向かって、互いに勧め合い、愛と善行を促すように注意し合おうと求めています。集会に出席することから励ましは始まります。

礼拝に出席することで、私たちも『愛と善行を促すように』注意し合う機会について学びます。説教やバイブルクラスにはそういう機会を提供する責任があり、私たちの注意を必要な領域に向けて、愛と善行を実践したいという熱意を引き起こします。誰かがこうやって困っている人を助けたという実例を聞くと、私たちもそうしようという動機付けになります。礼拝中のお知らせに励まされて、奉仕する機会を得ることができます。あなたが主の集まりに出ることで、あなたは多くの必要に気づき、他の人が奉仕をするのを励ますこともできるのです。

讚美歌 II 142

祈り 私たちの聖なる神様。いっしょに集まることの大切さがわかりますように。困っている人に目を向けることができますように。彼らを助けたいという気持ちを起こし、他の人たちも同じように思えるように励ますことができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

フロリダ州 タイタスビル  
マイケル・オニール